

乳児期の子育てについて

子育て中の皆さん、毎日お疲れさまです。
今月は赤ちゃんへの関わり方について、ご紹介したいと思います。

ここ数年、脳トレという言葉も流行ったりしましたが、皆さんは左脳と右脳、どちらがよく働いていますか？

赤ちゃんを育てるということは、赤ちゃんの脳を育てていることにつながります。

赤ちゃんの脳は右脳優先で働いています。

右脳というと、下の図のように、感覚的なものが多くみられます。ここにしっかりと働きかけ刺激をすることで、神経が発達し感情豊かになっていきます。



その後、成長するに従って、左脳が働きだし、ことばがでてくるようになります。

今、どのように赤ちゃんへ声かけをしていますか？

「〇〇ちゃん、今日はとってもごきげんね～」というような抑揚のある声や、いないいないばあのようなにっこり笑顔などの大きな表情、手足や体を使った

ジェスチャーは赤ちゃんにとって、とてもわかりやすく、大好きな刺激となります。

また、悲しい顔や怒った顔も大げさにすることで、伝わりやすくなります。

赤ちゃんを育てることというのは、それぞれの家族により方針が様々です。

育児書には、一般的なことが書いてありますが、どんな育て方も、一生懸命に赤ちゃんのことを考えていれば、すべて正解だと思います。

～1歳までは、安心・安全・快適に～

赤ちゃんが泣き止まないと、どうしたらいいかわからなくなりますよね。

赤ちゃんは、泣くことでしか表現できません。



まずは、授乳・おむつなどにすぐに対応したり、抱っこやおんぶをしてたくさん声をかけてあげましょう。



赤ちゃんとお出かけしてみよう！！

津山市内には、親子で交流できる広場があります！！
勇気を出して、一歩外に出てみませんか？
交流を通じて、元気に子育てしてみましよう。

詳細は、子育てネットへ！！

<https://www.city.tsuyama.lg.jp/kosodate/top.php>

子育てで困ったら・・・

皆さんの周りにはたくさんの相談できる人がいます。
皆さんが安心して相談できる人へ声をかけましよう。

保護者へのメッセージ: サポートを受けましよう！

